

● **高知大学医学部における学術賞「高知信用金庫医学研究賞」の
令和6年度研究成果報告会ならびに令和7年度授賞式の開催について**

各 位

令和7年10月

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）がご支援申し上げております「高知信用金庫医学研究賞」ならびに「授賞式」が市民公開講座として下記のとおり開催される運びとなりました。

当金庫では、壮年期以降の健康保持において最大の課題となるガンを始めとする様々な生活習慣病の研究に役立てていただくため、昭和53年に高知医科大学（現在の高知大学医学部）に「医学研究（ガン研究等）基金」を創設いたしました。令和5年には新たに「高知信用金庫医学研究賞」を設立し、地域医療の課題解決のための研究に取り組まれる若手研究者の方を支援させていただいております。

本会では、昨年度医学研究賞を受賞者された方々による研究成果が分かりやすい説明により報告されます。また、高知大学医学部消化器内科学 谷内 恵介 准教授により高知大学医学部の最新の取り組みがご紹介されます。

高知大学の医学研究への理解を深める機会として、多くの高知県民の皆さまのご参加をお待ちしております。

高知大学医学部「高知信用金庫医学研究賞」成果報告会

開催日時 令和7年10月14日（火）午後5時～午後6時30分

場 所 三翠園 1階 富士の間
（高知市鷹匠町1丁目3-35）

特別講演 「高知大学医学部で推進中の最先端研究の紹介」
膵臓がんの早期診断・治療法の確立に向けて
～ベンチャー連携で研究成果を現場に届ける～
高知大学医学部消化器内科学 谷内 恵介 准教授

受賞者講演 「緊張するとなぜトイレが近くなる？」
清水 孝洋 准教授（薬理学）

「がんに挑む、光とAIと免疫のチカラ
～高知から始まる医療イノベーション～」
山本 新九郎 助教（泌尿器科学）

第2回

高知大学医学部

高知信用金庫 医学研究賞 成果報告会 について



高知大学医学部では昭和53年から高知信用金庫様から研究に対するご支援をいただいております。令和5年度からは高知信用金庫医学研究賞を設立して地域医療の課題を解決するための研究に取り組む若手研究者を支援しています。

今回の講演では令和6年度に高知信用金庫医学研究賞を受賞した2名の若手研究者がその研究成果をわかりやすく説明します。また、特別講演では高知大学医学部で行っている最新の研究をご紹介します。高知県の皆さまに高知大学の医学研究への理解を深めていただく機会にしたいと思っておりますのでぜひご参加ください。

2025

10月14日 火

17:00~18:30 参加無料

場所 三翠園 1階大ホール(富士の間)

特別講演

高知大学医学部 消化器内科学

准教授 谷内 恵介

膵臓がんの
早期診断・治療法の
確立に向けて

～ベンチャー連携で研究成果を現場に届ける～



令和
6年度

高知信用金庫医学研究賞受賞者講演

高知大学医学部 薬理学

准教授 清水 孝洋

緊張するとなぜトイレが近くなる？

～ストレス反応から見た排尿障害に対する新たな治療アプローチの可能性～



高知大学医学部 泌尿器科学

助教 山本 新九郎

がんに挑む、
光とAIと免疫のチカラ

～高知から始まる医療イノベーション～



事前申込

定員150名(先着順)

電話または申込フォームからお申込みください。

お申込み・お問合せ

高知大学医学部・病院事務部 〒783-8505
総務企画課研究推進室企画係 高知県南国市岡豊町小蓮

TEL.088-880-2180

申込
フォーム



駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングまたは公共交通機関をご利用ください。